

取扱説明書



UHF ANTENNA DISTRIBUTION SYSTEM ATW-DA410



お買い上げありがとうございます。

本製品は広帯域アンテナディストリビューターです。

お使いになる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

また保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。

事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。



警告

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。



注意

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本製品について



警告

- 付属の電源ケーブル以外使用しない
電流容量などの違いにより、火災・感電の原因になります。
また、故障・不具合の原因になります。
- 異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない
異常に気付いたらすぐに使用を中止して、コンセントから抜きお買い上げの販売店に連絡してください。
そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。
- 火気に近付けない / 火の付いたキャンドルなどを上に置かない
火災の原因になります。タバコの灰皿など、本製品の上に置かない。
- 分解や改造はしない
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 強い衝撃を与えない
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 濡れた手で触れない
感電によるけがの恐れがあります。
- 水をかけない / 水滴やみずしびきのかかる場所に置かない
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- じゅうたんや布などで覆わない
過熱による火災など事故の原因になります。
- 同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない
事故や火災の原因になります。

⚠ 注意

- **すぐにコンセントから電源プラグを抜くことができる場所に置く**
主電源スイッチ、電源スイッチを切っても、コンセントからは完全に遮断されていません。故障、不具合の原因になります。
- **不安定な場所に置かない**
本製品の落下などにより、けがや故障の原因になります。
- **換気の良い場所に置く**
熱がこもり、火災など事故の原因になります。ラックなどに入れるときは、放熱をよくするために本製品の周りに隙間を空けてください。
- **直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない**
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。また、故障、不具合の原因になります。
- **本製品の上に物（花瓶・植木鉢・水の入ったコップ・金属）などを置かない**
万一、倒れた場合、感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- **ベンジン、シンナー、接点復活保護剤など薬品は使用しない**
変形、故障の原因になります。

電源ケーブルについて

⚠ 警告

- **表示している電源電圧以外で使用しない**
過熱による火災など事故の原因になります。
- **本製品以外には使用しない**
電流容量などの違いにより、火災・感電の原因になります。また、故障・不具合の原因になります。
- **異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない**
異常に気付いたらすぐに使用を中止して、コンセントから抜きお買い上げの販売店が当社サービスセンターに連絡してください。
そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。
- **ケーブルは釘などで固定しない、束ねたまま使用しない**
過熱による火災など事故の原因になります。
- **コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む**
過熱による火災など事故の原因になります。
- **ケーブルを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする**
断線、故障の原因になります。
- **ケーブルの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない**
感電によるけがの恐れがあります。
- **分解や改造はしない**
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- **濡れた手で触れない**
感電によるけがの恐れがあります。
- **布などで覆わない**
事故や火災の原因になります。
- **プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る**
長い間掃除をしないと、火災など事故の原因になります。
- **アース線は、必ずコンセントの接続前に取り付け、コンセントを外した後に取り外す**
火災の原因になることがあります。安全のため、必ず手順を守ってください。（付属の 3P-2P 電源プラグ使用時）
- **接地（アース）極付コンセント以外には接続しない**
火災の原因になることがあります。
- **すぐにコンセントから電源プラグを抜くことができるようにする**
主電源スイッチ、電源スイッチを切ってもコンセントからは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品をコンセントの近くに置き、すぐにコンセントから電源プラグを抜くことができるようにしてください。

⚠ 注意

- **長時間使用しないときは、コンセントから抜く**
火災の原因になることがあります。安全のため、必ずコンセントから抜いてください。また、省エネルギーにご配慮ください。
- **足に引っかかりやすい場所にケーブルを引き回さない**
故障や事故の原因になります。
- **ベンジン、シンナー、接点復活保護剤など薬品は使用しない**
変形、故障の原因になります。

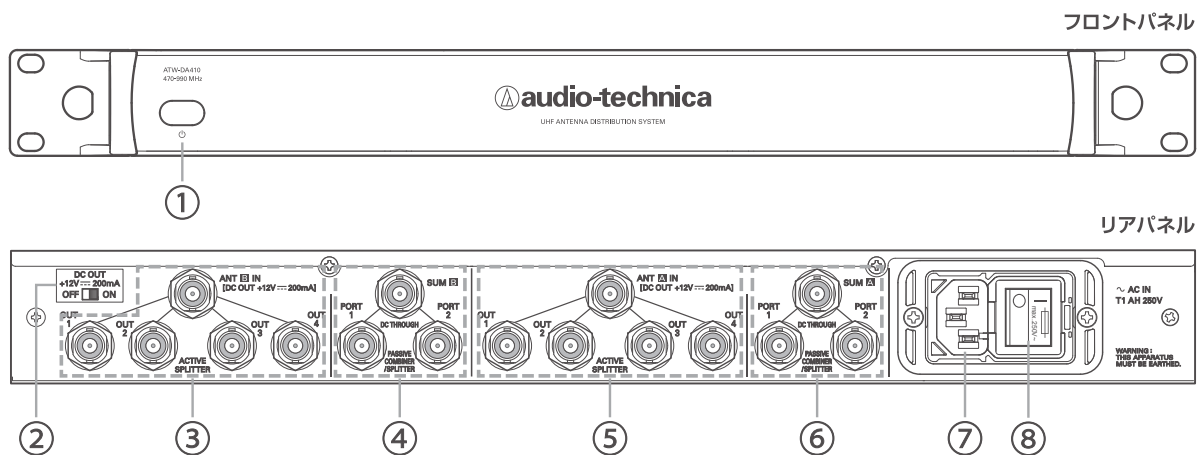
メンテナンス上の注意

- 汚れたときやほこりが付いたときは電源プラグを抜いてから、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。
- 長い間保存する時には、本製品をビニールなどで包み、湿気を帯びないようにしてください。

使用上の注意

- ワイヤレスシステムは自動車のスパークノイズ、照明用調光装置、コンピューター、OA機器、電子楽器などの影響を受ける場合があります。影響を受けにくい位置に設置して使用してください。
- 本製品は当社の機器との組み合わせで使用してください。
- 本製品は日本国内専用モデルです。海外の法律には適合しておりません。海外で使用する则ち各国の法律により処罰されることがありますので、海外では使用しないでください。
- AC100V 50/60Hzの電源で使役してください。本製品の定格は「テクニカルデータ」を参照してください。

各部の名称と機能



① 電源スイッチ

スイッチを押すと電源が入ります。
再度スイッチを押すと電源が切れます。
電源が入ると電源スイッチが点灯します。

② アンテナパワースイッチ (工場出荷時OFF)

スイッチをONにすることで ANT A IN, ANT B IN (A,B 各チャンネルのアンテナ入力端子) に DC12V を供給することができます。

※ ANT A IN, ANT B IN に独立して電源の供給を行うことはできません。

③⑤ 1:4 アクティブスプリッター部

ANT A IN, ANT B IN:

A,B 各チャンネルのアンテナ入力端子です。アンテナパワースイッチをONにすることで、DC12V を供給することができます。

OUT 1~4:

A,B 各チャンネルの4分配出力端子です。

④⑥ 1:2 パッシブスプリッター部 / 2:1 パッシブコンバイナー部

A,B 各チャンネルの分配・混合部です。
SUM 端子から入力すると、分配して PORT 1,2 端子から出力されます。
PORT 1,2 端子から入力すると、混合して SUM 端子から出力されます。

※ SUM 端子、PORT 1,2 端子は DC 電源スルーに対応しています。

⑦ AC インレット端子

付属の電源ケーブルを使用し、AC100V 50/60Hz の電源に接続してください。

- 付属の 3P-2P 電源プラグを使用する場合は、アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず先に電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。

⑧ 主電源スイッチ

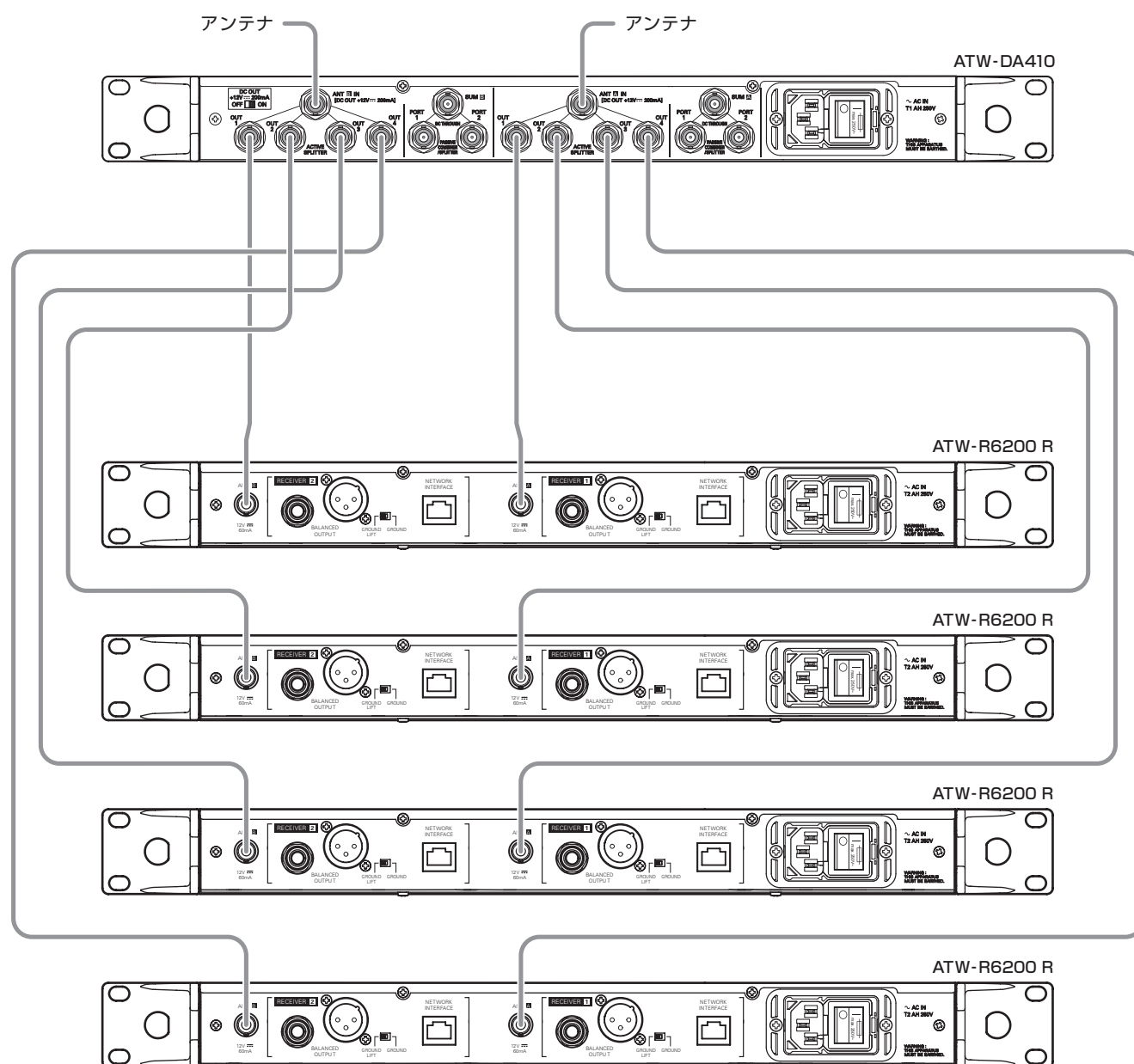
主電源スイッチを押すと電源が入ります。
フロントパネルの電源スイッチを入れる前に、主電源スイッチを入れてください。

接続方法について (ATW-R6200 Rと接続する場合)

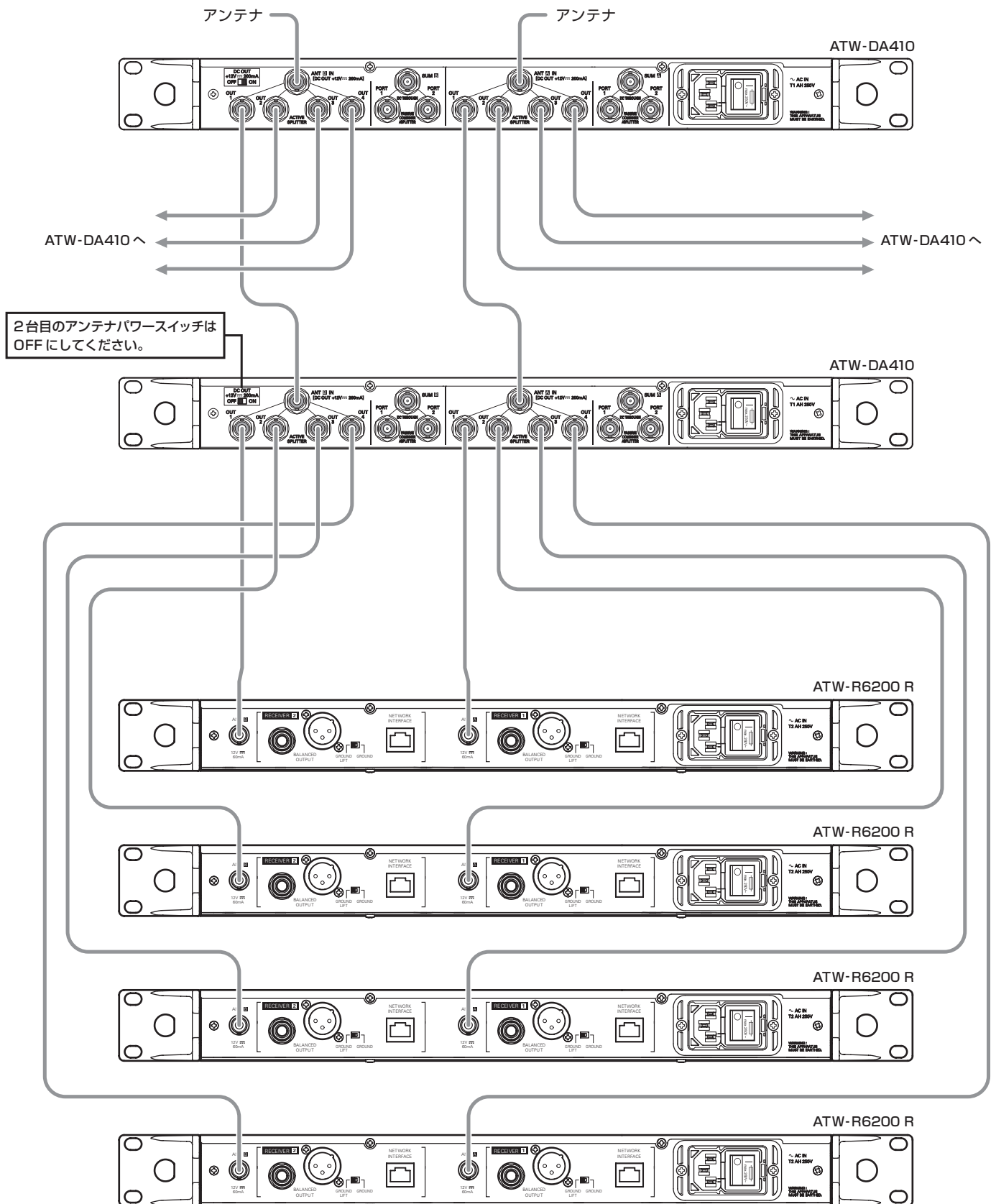
接続時の注意

- 接続する受信機のアンテナ電源の設定が OFF になっていることを確認してください。
設定方法は別売の受信機の取扱説明書を参照してください。
- 外部アンテナを接続する前に、必ずアンテナパワースイッチが OFF になっていることを確認してください。
外部アンテナに電源を供給する場合は、アンテナ接続後にアンテナパワースイッチを ON にしてください。

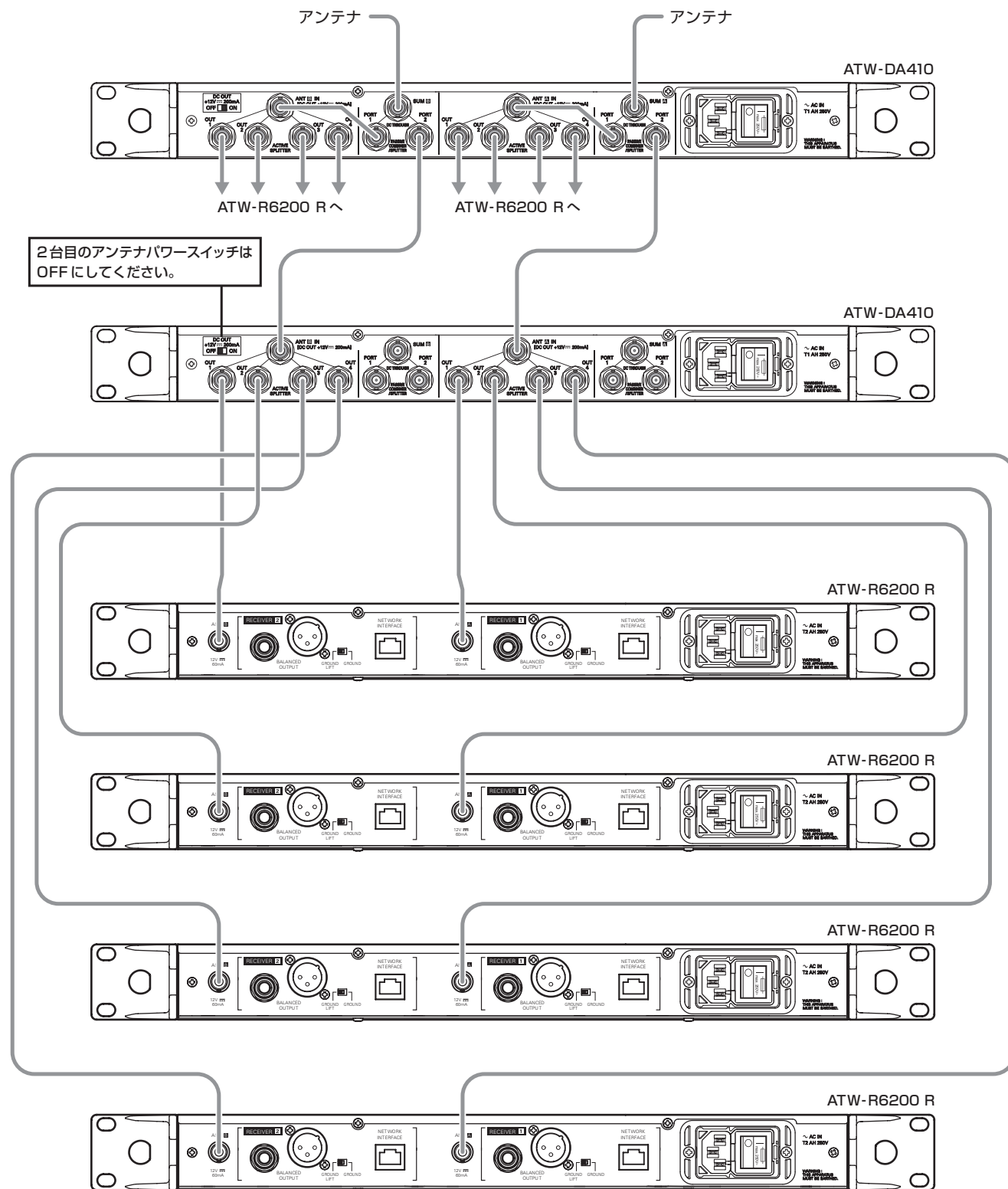
アンテナ信号を4分配する場合



最大接続の場合（31波同時使用時）



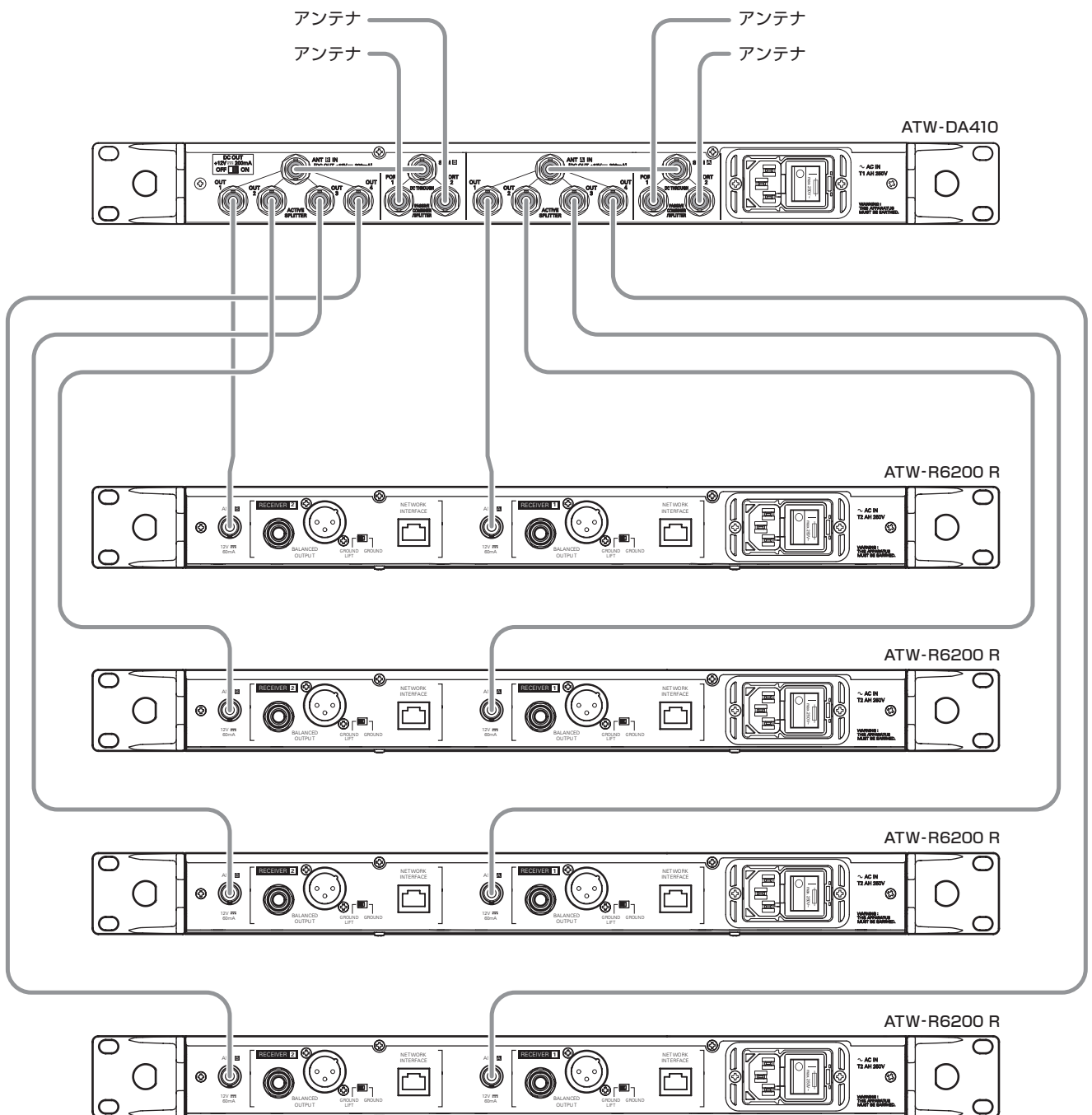
1:2 パッシブスプリッター部を使用する場合



※ 1:2 パッシブスプリッター部では挿入損失を伴います。詳細は「テクニカルデータ」を参照してください。

※ A,B 各チャンネルの ANT IN と PORT 端子を接続すると、DC12V の電源を SUM 端子へ通すこと（DC電源スルー）ができます。

2:1 パッシブコンバイナー部を使用する場合



※ 2:1 パッシブコンバイナー部では挿入損失を伴います。詳細は「テクニカルデータ」を参照してください。

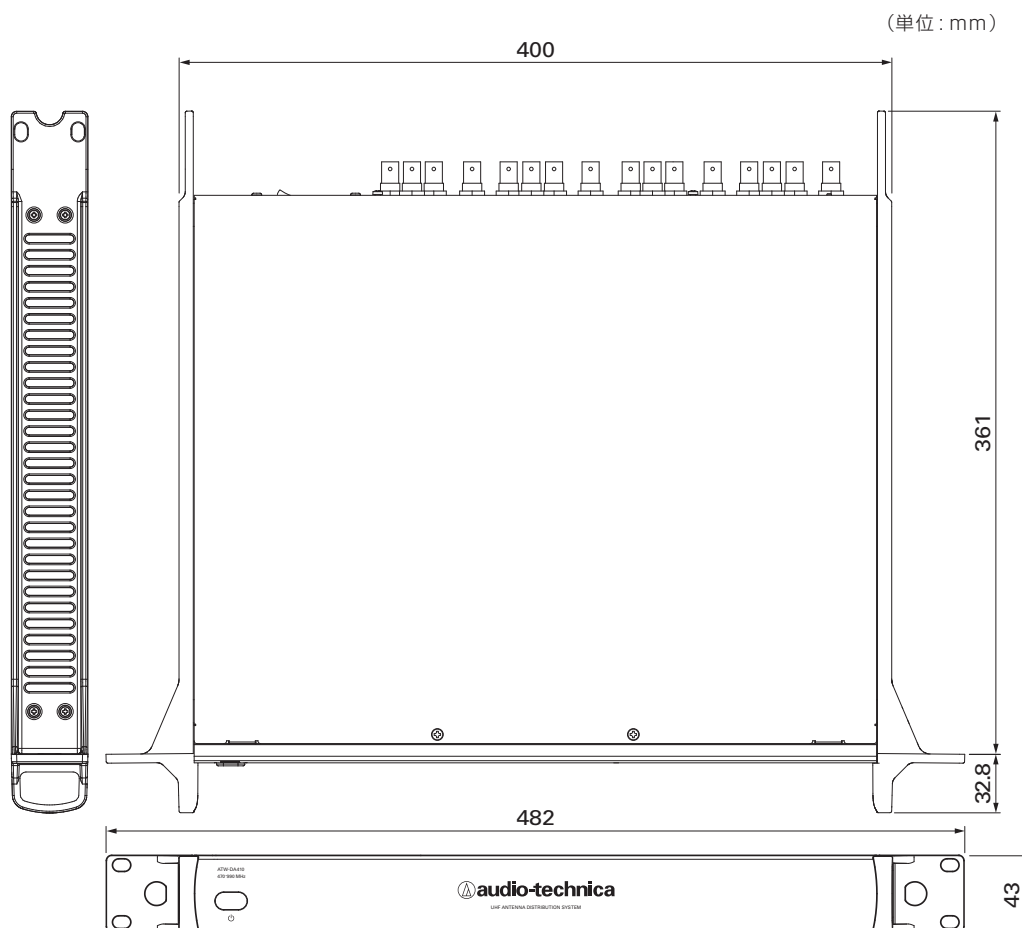
※ A,B 各チャンネルの ANT IN と SUM 端子を接続すると、DC 12V の電源を PORT1,2 端子へ通すこと（DC 電源スルー）ができます。その際、PORT1,2 端子からの DC 出力の合計値は各チャンネルで最大 200mA までとなります。

テクニカルデータ

周波数範囲	: 470 ～ 990 MHz	1: 4 アクティブスプリッター部	
インピーダンス	: 50 Ω	分配	: 1-in / 4-out (BNC)x 2
アンテナ供給電源	: DC+12V 最大 200mA × 2	利得	: 0 dB typ.
電源	: AC100V 50/60Hz	リップル	: ± 3dB
動作温度範囲	: 5℃～45℃	1: 2 パッシブスプリッター部 / 2: 1 パッシブコンバイナー部	
消費電力	: 10W	スプリッター/コンバイナー	: 1: 2 (BNC)x 2
外形寸法(突起物を除く)	: 482 x 43 x 361 mm	挿入損失	: 4dB typ.
重量	: 4.8kg		
付属品	: 電源ケーブル、3P-2P 電源プラグ		

- 本製品は日本国内専用です。
- 改良などのため予告なく変更することがあります。

外形寸法図



製品保証および修理などにつきましてはお買い上げのお店、または当社ホームページ記載の各営業所までお問い合わせください。